

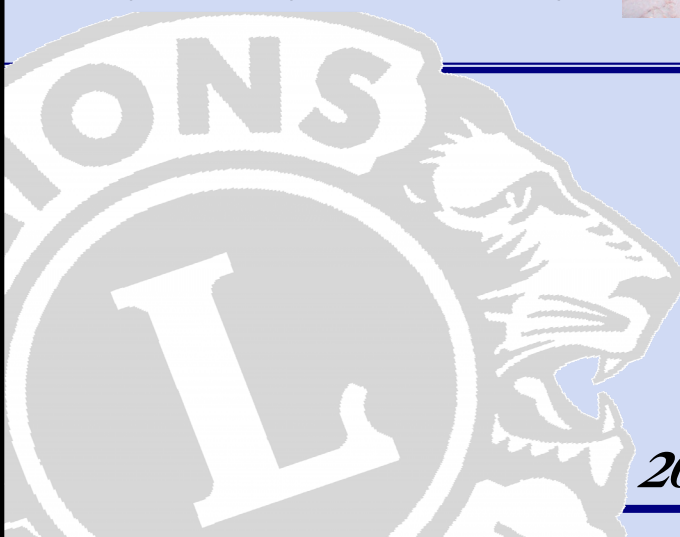
名古屋瑞穂 ライオンズクラブ 会報



名古屋瑞穂LC会長スローガン
「楽しいクラブライフと
明日への奉仕」



C N20 周年 1988 年
瑞穂公園南児童公園に寄贈された五葉松



2012 年 **10** 月号 Vol. 526

1056 例会
2012年9月27日(木)
18時00分～19時30分
於 中日パレス
司会 L滝山 昭

第1056回例会報告
ゲストスピーチ・北見昌朗氏

第1056回例会は、9月27日(木)18時より中日パレス クラウンホールにて開催された。司会は計画委員のL滝山 昭が担当、始めに神谷立正会長の開会宣言並びにゴングで開会、来賓並びにビジターの紹介は接待副委員長のL村上鑑彦から、本日はゲストスピーカーとして、社会保険労務士で北見賃金研究所所長の北見昌朗様にお越し頂いておりまずと紹介された。

続いて会長挨拶に移り、神谷立正会長は「いよいよ夏の暑さが和らいで秋の気候となり、朝夕の気温も過ごしやすい爽やかな季節となりました。実りの秋を迎え食べ物が美味しい季節ですから楽しみにしています。



挨拶する神谷立正会長

また秋には多くのイベントが目白押しに開催され、ゾーンではチャリティゴルフ大会が、クラブでは今年のメインアクティビティにさせて頂いている東北震災復興支援もございまして、いろいろとご協力をお願いしたいと思います。併せて本日は、ゲストスピーカーとして「古地図を手語る明治名古屋商人の活躍」と題して、北見先生のお話がお楽しみです。と楽しみにしています。」と挨拶をされた。

続いてゲストスピーチに移り、司会のL滝山 昭より講師の紹介があった。「本日のゲストスピーカー北見先生のプロフィールをご紹介します。旧町名の復活に取り組む経営コンサルタントの北見昌朗先生であります。中学の担任が歴史の先生、弥生式土器が専門というだけに弥生時代から延々と授業は現代史まで、故に授業は試験には役立たなかったが、歴史好きになられたと言う事でございま



講演を行う北見昌朗氏

して、本業は社会保険労務士業、その本業に励む傍らで名古屋の旧町名の復活活動に尽力をしてお見えでございます。現在執筆中なのは、「愛知千年企業」と言うタイトルで、江戸時代編、明治編、大正編と並ぶ三部作になると云う事でございます。桶狭間の合戦の向うにどんな恩賞が与えられたのかを調べた「織田信長の経営塾」「武田家滅亡に学ぶ事業承継」等著書多数であります。昭和34年名古屋生まれであります。それでは北見先生宜しくお願い致します。」と紹介があり、北見先生の講演に移った。(講演内容は、次項にまとめました。)

続いて9月誕生日祝い品贈呈に移り、9名の方々が祝い品を受け、ローアを行った。その後、委員会報告



誕生日祝い品を受けてライオンズローアを行う9名の皆さん

では、市民教育委員会提案の東北震災支援について等の承認を受けた。続いて幹事報告、ここでテールツイスターが登場し、食事に移った。食事後にドネーションの報告、会計報告と続き、ライオンズローアを新たなライオンメンバーをスポンサーされたL伊藤照之が行った。



ドネーションの呼びかけを行うL加藤 恵



ドネーションの報告をするL近藤 桂



会計報告を行うL山田祐一郎

最後に本日のスピーカー北見昌朗氏の退場、その後中村有義第一副会長の閉会のゴングで終了した。時間を延長しての盛りだくさんの内容が詰まった大変有意義な例会となった。

(L北村 誠)

ゲストスピーカー北見昌朗氏講演

「古地図を手に語る」

明治名古屋商人の活躍」



講演を行う北見昌朗氏

皆様こんばんは！北見昌朗と申します。本業は給与のコンサルタント業なんですが、もちろんそれはそれで生活をしている訳なんですけど、同時に歴史とくにもつぱら日本史なんですけど、中学時代と云うと中学1年が地理、2年が日本史と言う風に習った訳ですが、それ以来年表と地図を見るのが私の趣味となった訳であります、その趣味が高じて、今日皆様にお配りしたいろんなものがあ

りますので、なんぞや！という話しをご説明したいと思えます。資料が3つありますけど、広げますと大変仕舞い難い物ですので、お気を付け下さい。

さて、この地図はですね(資料1・名古屋地震時浸水域解説)ここ栄です、これ名古屋城です。黄色いのは、土地の高低差を表しています。国土地理院の物を使っています。名古屋台地と言いますが、名古屋台地は北端が名古屋城で、南が熱田神宮です。大体名古屋城の土台辺りで15m程の高低差があります。庄内川に、木曾三川という地形です。歴史の研究をしようと思うと、どうしても地図から入らないと判らない事が多いんですね。例えば桶狭間の合戦の話で言いますと、織田信長は清洲城を出陣し、そして熱田神宮で戦勝祈願をし、桶狭間の古戦場に向かった、桶狭間は地図を見て頂くとお判りのよ



資料1 江戸時代の名古屋城～丸の内

これは何ですか？というのと、そもそも清洲城は海拔5mなんです、慶長5年関ヶ原の合戦、その4年後の慶長9年の記録はあまり残っていないんで、どんなものだったかよく解りませんが、おそらく東海地震・東南海運動の様なものだったと思われま

うに、山の上なんですけど、織田信長は海岸線を進軍しながら、桶狭間の合戦に向かった。と言う話であります。ところが海岸線は何処や！という現代ではさっぱり判りません。呼続という地名がありますが、あれはどういう意味かと云うと「船を呼ぶ」所と言う意味でありまして、呼続までが海であったと解る。この資料の水色の部分は、伊勢湾台風の水没した所を示す水没マップであります。概ね今の一号線から南は全て元々は海なんです。地図上に示した白点が伊勢湾台風時に1日、30日水没した所ですが、この点を結んだ線が織田信長が進んだ進軍のコース、海岸線と言う事が判ります。こういう風に歴史の研究をやると思うと地図から入るんですよ。そうするといろんな事が判ります。例えば「清洲越し」というのがあります、江戸の頭ね、清洲城から江戸に移った。

まじい物であつたと思われま

すから清洲が津波で甚大な被害を出した。故に地震と津波の恐怖体験が家康をして慶長12年の清洲越しを命じた。そういう風に見ますと、歴史が非常に解り易いのではないかと？それで名古屋城は海拔15mなんです、ちなみに名古屋駅は1.5mなんです、元々は沼です、極めて危険なんです、と云うのは伊勢湾台風ではあと一歩まで水が来ています。それで中川運河というのが昭和に出来ていますが、ここは津波を経験していませんので、東海大地震の160年前の地震は、安政大地震なんです、はつきり記録がありまして7時間後に襲来して堀川を逆流しているんです。ですから今来てしまうと中川運河は非常に真つすぐで通り易いので、しゅーつと笹島まで行くでしょう？恐ろしい事ですが、歴史に学ぶと云う事は、そういう事なんです。それで今いろんな町名を消しているんですよ、例えば中区千代田、昔の名前は太池町なんです、江戸時代のマップ(資料2)を見て頂くとここに太池とあります。太池と云えば解りますが、千代田と言って何が解りますか？ピンと来ませんよね。例えば泥江、あれは何で泥江と書くのか？分かり易いのですが、江川と言う川があるんですよ！今の江川線



資料2 明治時代の名古屋地図

これが江川なんですが、それと堀川、故に江川沿いの泥の場所だから泥江町と言うんですよ。そう言う地名をバサッと消してやって行くと、訳が解らなくなってきました。古地図を集めるのも趣味で古地図をインターネッで買っていますが、なかなか逸品に当たらないがその中の逸品が皆さんにお配りしたこれです（資料2）この地図は大きさを言うと元は畳2枚分ほどで、敷いて使います、何処で使うかと言うと、軍議で使う防衛戦を何処に置くか？と言う意味で使われていた。名古屋城は海拔15mで西に堀川があり、北の現在の名城公園は元々は沼でありましたから極めて攻め難い城塞都市であった訳であります。南に武家屋敷があり、

東には寺があった。寺も防衛線であったと云える。昔の建中寺・徳川家の菩提寺は昔はお城と同じぐらいの大きさであった。名古屋は、堀で囲まれており、西別院・東別院も堀であった。現在の新栄辺りは、お下屋敷と言ってお殿様の巨大な庭園であった。この江戸時代の地図を見て驚かされるのは、お判り頂けるように江戸時代の道路がほとんど現在の道路として使われているんです。道路を拡張しているだけで、ほとんど一緒です。わざわざ作ったのは、今の100m道路だけです。故に家康公が江戸時代にやった都市計画がそっくりそのまま今も生きている大都市と言う事であります。名古屋城の南地図上の白い所は、町衆の住んでいた所であって、職業毎に町名があり、何処に住んでいるのかで職業が分かったのであります。江戸時代の中心は本町でありました。今の産業貿易会館の所ですが、そこがお城の入口であった。産業貿易会館の本館は江戸時代には、評定所であり明治時代には、憲兵隊本部になっていました。西館の方は、江戸時代には町奉行所、今で言うところと警察署の様なものであった。その南に現在アイリス愛知があります、あそこが伊藤呉服店です。その通りを茶屋町と言い、名前のゆかりは茶屋家であります。今



資料3 津波時の堀川沿い浸水域

の東京福祉大学の創設家です。本能寺の変で家康の伊賀越えを助けた商人が茶屋家で、その功績で居を構え、町の名前にも茶屋町が残った。その茶屋町で町衆にも商いをする現金掛け値なしの商売で大きく栄えたのが、伊藤呉服店であります。江戸時代に栄えた所と言うと本町、但し当時の本町は現在の桜通りの1本南、当時の伝馬町まででありました。伝馬とは飛脚の場所であり、はずれであった訳です。そしてこちら（資料3）が明治43年の地図ですが、大変貴重な物でして地図上に屋号が載っております。なかなかありませんが、やたらと旅館が多い、何故かと云うと当時商業案内地図に広告を貼った所が載っているからなんです、ここが本町通りですが通りに沿ってどんな風だったかと云うと、明治の頭と言っても江戸時代の名残があつて日清戦争以前は、江戸時代と余り変わ

らないのです。日清戦争以後産業革命と共に様相を変えて行く、当時も中心は本町から当時の伝馬町界隈であったが、徐々に中心が下つて来て、本町広小路に中心が移り、やがて栄が中心になって行くと云う歴史がある。かつては伝馬町より地図上で上（かみ）と言います。下を下（しも）と言いました。レジユメの4ペーじ大丸屋（かつての桜天神横）が大丸百貨店1700年代に名古屋に出店し、伊藤家と争うような大きな呉服店になった。

5ページ目に玉屋町（旧本町伝馬町の南側）とあり、広小路を過ぎると鉄砲町となります。玉屋町は現在のUFJ銀行のある所ですが、明治時代の頭に出来たのが、長谷川時計舗です。ここが文明開化のひとつのシンボルとなった。その北にあったのが十一屋呉服店（現在の丸栄）、旧東海銀行本店の場所は明治時代には、中村呉服店（後のオリエンタル中村）であった。

この後トヨタの創業の地の話から豊田佐吉へと続くお話は、「愛知先年企業」をご一読ください。

1057 例会
2012年10月11日(木)
7時00分～8時30分
於 瑞穂グランド
司会 L黒田 明

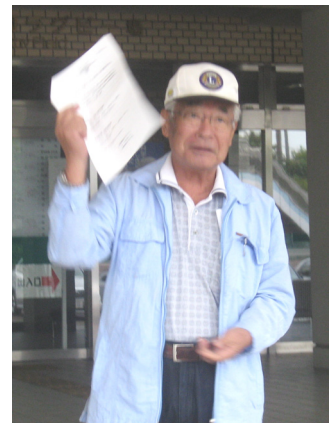
みずほの森手入れ・早朝例会

毎年恒例で行われている、みずほの森手入れ・早朝例会は、秋の深まりと共にやや肌寒さを感じる10月11日木曜日朝7時より、瑞穂ラグビー場北駐車場に於て開催された。例会の司会はL黒田 明が行い、開会宣言とゴング・会長挨拶を神谷立正会長が行った。



司会のL黒田 明

委員会報告では、市民教育委員長のL村上鑑彦より、10月28日曜日に開催される瑞穂区主催・秋の「瑞穂区一万歩コース」を歩く会の役割分担と参加要請をされた。また大会委員長のL斎藤一郎からは、11月8日(木)～11日(日)に福岡市で開催される第51回東洋東南アジアフオーラムへの参加メンバーが、名古屋瑞穂ライオンズクラブから8名と報告された。



委員会報告をするL村上鑑彦

その後テールツイスターのL近藤桂、L加藤 恵から、本日は持ち出し例会の為ドネーションは次回に一括との発表があった。その後、みずほの森手入れに向けた準備体操を、環境保全委員長のL滝山 昭の指導で行い身体をほぐした。



準備体操風景

みずほの森手入れの為短縮バージョンにて、早速出席率の報告へ移り、出席委員長のL橋元 茂が、出席率が83%と報告された。その後ライオンズローアを久しぶりにL岩山晋二が行い、閉会のゴングを中村有義第一副会長が行った。



ライオンズローアを行うL岩山晋二

これで通常の例会は終了し、朝食の弁当が配られた。今年のお弁当は、次回例会にて入会される予定の田島さんが経営されておられる「多志満」のお弁当で、2段の上に小ぶりのおにぎり2個とフルーツ、お漬物が入り、下の段には唐揚げやだし巻き玉子等豪華な朝食となった。朝食後にはそれぞれが、竹箒、剪定鋏等を手にもみずほの森に向かい、手入れを行った。途中瑞穂公園南児童公園の南東端に位置するトイレ横に、かつて名古屋瑞穂ライオンズクラブが寄贈した防犯灯の銘板を確認し、みずほの森にて清掃作業を行った。公園内に位置する事から瑞穂公園事務所に



瑞穂公園案内板廻りを刈り込むL井上三郎



手入れをするライオンのみなさん

おかれても手入れをして頂いているのか下草等は、比較的きれいになっていた。来年迎えるCN45周年に向けて、みずほの森の整備が計画される中、47都道府県から寄贈された県木の確認と今後の整備計画が、少しでも瑞穂区民の安らぎの場提供や、災害時の避難場所として活用される事を祈念して終了した。CN45周年に向け全国の県木一覧表を次項に掲げたので、ご確認下さい。

(L北村 誠)

全国各県 県花・県木・県鳥等一覧表

都道府県	花	木	鳥	その他
北海道	ハマナス	エゾマツ	タンチョウ	
青森県	りんごの花	ヒバ	ハクチョウ	県の魚:ひらめ
岩手県	キリ	ナンブアカマツ	キジ	県の魚:南部さけ
宮城県	ミヤギノハギ	ケヤキ	ガン	県の獣:シカ
秋田県	フキのとう	秋田スギ	やまどり	県の魚:ハタハタ
山形県	べにばな(紅花)	さくらんぼ	オシドリ	県の獣:カモシカ
				県の魚:サクラマス
福島県	ネモトシャクナゲ	ケヤキ	キビタキ	
茨城県	バラ	ウメ	ヒバリ	県の魚:ヒラメ
栃木県	やしおつつじ	トチノキ	オオルリ	県の獣:カモシカ
群馬県	レンゲツツジ	クロマツ	ヤマドリ	県の魚:アユ
埼玉県	サクラソウ	ケヤキ	シラコバト	県の蝶:ミドリシジミ
				県の魚:ムサシトミヨ
千葉県	なのはな	マキ	ホオジロ	県の魚:タイ
東京都	ソメイヨシノ	イチョウ	ユリカモメ	
神奈川県	ヤマユリ	イチョウ	カモメ	
新潟県	チューリップ	ユキツバキ	トキ	
富山県	チューリップ	立山杉	ライチョウ	県の獣:ニホンカモシカ
				県の魚:ブリ・ホタルイカ・シロエビ
石川県	クロユリ(郷土の花)	あて	イヌワシ	
福井県	スイセン	マツ	ツグミ[3]	県の魚:越前ガニ
山梨県	ふじさくら	かえで	うぐいす	県の動物:かもしか
長野県	りんどう	しらかば	らいちょう	県獣:かもしか
岐阜県	れんげ	イチイ	雷鳥	県魚:鮎
静岡県	つつじ	もくせい	さんこうちょう	
愛知県	カキツバタ	ハナノキ	コノハズク	県の魚:クルマエビ
三重県	ハナショウブ	神宮スギ	シロチドリ	県民鳥獣:カモシカ
				県の魚:伊勢えび
滋賀県	石楠花(郷土の花)	紅葉	かいつぶり	
京都府	しだれ桜(府の花)	オオミズナギドリ		
	北山杉			嵯峨ぎく・なでしこ(府の草花)
大阪府	うめ・さくらそう[4]	いちよう	もず	
兵庫県	ノジギク	クスノキ	コウノトリ	
奈良県	奈良八重桜	すぎ	こまどり	
和歌山県	ウメ	ウバメガシ	メジロ	県の魚:マグロ
鳥取県	二十世紀梨の花	ダイセンキョロボク	オシドリ	県魚:ヒラメ
島根県	ボタン	クロマツ	ハクチョウ[5]	県の魚:トビウオ
岡山県	ももの花	あかまつ	きじ(県民の鳥)[6]	
広島県	モミジ	モミジ	アビ	県のさかな:カキ
山口県	夏みかんの花	アカマツ	ナベヅル	県の獣:ホンシュウジカ
				県の魚:ふく
徳島県	すだちの花	やまもも	しらすぎ	
香川県	オリーブ	オリーブ	ホトギス(県民鳥)	県民獣:シカ
				県魚:ハマチ
愛媛県	みかんの花	まつ	こまどり	県の獣:につぽんかわうそ
				県の魚:マダイ
高知県	ヤマモモ	ヤナセスギ	ヤイロチョウ	県の魚:カツオ
福岡県	うめ	つつじ	うぐいす	
佐賀県	クスの花(郷土の花)	クス	カササギ	
長崎県	雲仙ツツジ	ヒノキ(県の林木)		
	オシドリ(県民鳥)	県民獣:九州シカ		ツバキ(県の花木)
熊本県	リンドウ	クスノキ	ヒバリ	県の魚:クルマエビ
大分県	豊後梅	豊後梅	めじろ	
宮崎県	はまゆう	フェニックス	コシジロヤマドリ	
鹿児島県	ミヤマキリシマ	クスノキ・カイコウズ	ルリカケス	
沖縄県	デイゴ	リュウキュウマツ	ノグチゲラ	

2012年度 第五回
理 事 会 9月27日

審議事項

1. 第一副会長の件 L神谷立正
第二副会長L中村有義を第一副会長にする。当面第二副会長は置かず、次期指名委員会において次期第一副会長、次期第二副会長を選任する。
2. 会員委員会報告 L稲熊秀樹
新会員候補者推薦書について
新会員候補・田島寛俊(たじま かんじ) SPL L伊藤照之
審議の上、入会を承認
3. 市民・教育・レクリエーション委員会
①東北大震災の支援 L村上鑑彦
を審議の上 承認
②秋の「瑞穂区一万歩コース」を歩く会
内容・予算を審議の上承認
4. 行事招待による祝儀の廃止について L神谷立正
審議の上承認
5. 7R2Z合同チャリティゴルフ大会について
2012年11月13日(火) ナガシマカントリークラブ
各クラブ20名の参加とチャリティについて審議の上 承認

報告事項

- ① 9/17(水)
第1回7RGMT/GLT委員長会議
13時30分 名電ビル4階会議室



1934(昭9) 10. 27 斎藤 一郎
1951(昭26) 10. 23 勝井 文雄
1954(昭29) 10. 25 北村 誠

— 11月例会ご案内 —

11月 8日(木) 12時30分～13時45分 中日パレス
11月 22日(木) 18時00分～19時30分 中日パレス

- ② 9/27(木)
第1回会則及び付則委員会
15時 名電ビル4階会議室
- ③ 9/28(金)
薬物乱用防止教育認定講師セミナー
12時30分 ウィンク愛知
L浅井鉦蔵、L黒田 明 2名出席
④ 10/2(火)
地区環境保全セミナー
14時 国際会議場
⑤ 10/4(木)
財務委員会
16時 名電ビル4階会議室
⑥ 10/15(月)
地区GLTワークシヨップ
14時15分 ウィンク愛知

第1056回例会ドネーション
2012・9・27

北見 昌朗様 ドネーション
L岡崎 光春 クラブ人事を混乱させて申し訳ございません。
L神谷 立正 東北大震災復興支援 宜しく願い致します。
L山田祐一郎 ・6クラブ合同例会盛会でなによりでした。
・北見昌朗さまの すばらしいお話をきかせていただき ありがとうございます。
L伊藤 照之 ・誕生日祝いを頂き
・ニューメンバー田島氏の入会をご承認頂いて！
出席率100%の例会が2回あったことを喜んで！！
L橋元 茂 誕生日 敬老パスを頂き 事業仕分けにならなくて良かったです。
L今西 則子 81回目の誕生日祝をさせていただいて ありがとうございます。
L岩山 晋二 北見先生 楽しく拝聴いたしました。ありがとうございます。
L加藤 恵 誕生日
L黒田 明 誕生日
L鈴木 定正 8月に誕生日を迎え 50年間なんとか例会に出席出来感謝しております。
L林 寿美夫 又今年で満87才になりました。
L坂野美代子 昨年より敬老パスをいただくようになりました。あつという間の1年でした。
L山守 典昭 84回目の誕生日を迎えました。
ゴルフ部会 第1回ゴルフ例会 優勝L加藤 恵 2位L山田祐一郎 3位L中村有義
第1055回例会 ファイン 6,000円
第1056回例会 ファイン 6,000円
第1056回例会 ドネーション 217,000円
第1056回例会出席率 100% (36名中 30名出席)

名古屋瑞穂ライオンズクラブ 写真部会第4回写真展

名古屋瑞穂ライオンズクラブ写真部会としては第4回写真展を平成24年10月2日（火）から7日（日）までの6日間名古屋市民ギャラリー栄（中区役所7F第4展示室）で開催した。今年は3回目の撮影会が9月末でしたので展示会には間に合わず、6日（水）伊吹山3合目周辺での撮影と7月17日（火）・18日（水）車山・霧ヶ峰の撮影会の2回でしたので、ある品種（ニッコウキスゲ）に片寄ったくらいがありました。



出展作品

今年もこのクラブの特徴ですが、シニアLCより4名、昭和LCより1名、天白LCより1名、瑞穂LCよりレディを含む6名に同人1名の13名の35点の展示となった。
全日晴天であり、屋外に出かけられたのか、来場者はいつもより少なく940名でしたが、例年ライオンズクラブのこの写真展は見せて貰っていますという方も何人かおみえになり納得の写真展でした。（L山田祐一郎）



来場のお客様

第4回ライオンズクラブ写真展 名古屋瑞穂ライオンズクラブ写真部会 報告書

期 日：2012年10月2日（火）
～ 10月7日（日）

9時30分～18時

最終日9時30分～17時

場 所：名古屋市民ギャラリー栄
（中区役所7階）第4展示室

出展者：L近藤 桂・山田祐一郎・
黒田保彦・高橋則行・
伊藤照之・中村有義
（瑞穂LC）

L尾崎光治・林 英三・
中村恵介・中村幸夫
（シニアLC）

L犬飼 健・植木広次
（昭和LC）

L横地義敬
（天白LC）

同人・児玉章（元シニアLC）
L L伊藤節子 計13人

出展作品：山野草：32点
風 景：3点 計35点

来場者：10月2日（火）189人
3日（水）158人
4日（木）128人
5日（金）167人
6日（土）178人
7日（日）118人

総合計：938人
（昨年は1092人）

1056回例会でゲストスピーカーを務められた北見昌朗氏とは、北見氏が中部経済新聞社の記者をしておられた当時に、新聞記事の取材でお会いしてからの付き合いである。現在の北見賃金研究所を設立された後は、10 年程社会保険事務や雇用のコンサルタントとして顧問契約を交わしていた。あれから 10 年余り数多くの著書を出版されご活躍されている事は知っていたが、初めて講演を聞き、頂いた著書の数々が思い起こされ時の流れと共に、北見氏の趣味を超えた知力と支えた探求心、洞察力に感銘を受けた。
（L北村 誠）

編集 後記

第 526 号 2012 年 10 月 25 日発行 名古屋瑞穂ライオンズクラブ

〒460-0003 名古屋市中区錦 3-8-14 名電ビル 4F TEL 052-962-3762 FAX 052-951-4826 <http://www.nagoya-mizuho1c.jp/>

■会 長／神谷 立正

■幹 事／野田 敦之

■会 計／山田 祐一郎

■PR委員長／北村 誠

■編 集 長／坂野 美代子

■編 集／PR委員会

■印刷／（有）タイムクリエイト